

ハーモニー

2017
Vol.04

公益財団法人
日本関税協会
Japan Tariff Association

税関・関税TOPICS

- 平成28事務年度の関税等の申告に係る輸入事後調査の結果 …… 2
平成28事務年度における関税等脱税事件に係る犯則調査の結果 …… 3

COLUMN

【ブレイクタイム】

“先手必勝” …… 5

本部活動 …… 6

支部活動 …… 9

新規会員紹介 …… 4

東京支部開催の講演(要旨) …… 4



HARMONY

平成28事務年度の関税等の申告に係る 輸入事後調査の結果

参考：税関ホームページ

輸入事後調査の状況

	平成28事務年度		平成27事務年度	
		対前年度比		
調査を行った輸入者 ①	4,325者	100.5%	4,302者	
申告漏れ等のあった輸入者 ②	3,307者	111.1%	2,977者	
申告漏れ等の割合 ②/①	76.5%	7.3ポイント	69.2%	
申告漏れ等に係る課税価格	1,405億9,320万円	92.4%	1,521億3,549万円	
(注)課税価格過大(高価)申告分除く	1,455億8,837万円	94.6%	1,538億8,494万円	
追徴税額	関税	92億9,633万円	220.8%	42億1,055万円
	内国消費税	112億8,044万円	108.7%	103億8,036万円
	計	205億7,677万円	141.0%	145億9,091万円
	加算税	22億1,328万円	208.2%	10億6,326万円
	重加算税	17億6,045万円	254.8%	6億9,086万円

(注)輸入者数、課税価格及び追徴税額には、平成28事務年度以前に着手し、当該事務年度に調査が終了したものも含まれます。

納付不足税額が多い上位5品目

順位	平成28事務年度			平成27事務年度		
	分類	品目	納付不足税額	分類	品目	納付不足税額
1	02類	肉類	49億9,513万円	85類	電気機器	24億1,866万円
2	85類	電気機器	25億8,020万円	90類	光学機器等	21億2,125万円
3	64類	履物類	16億6,387万円	02類	肉類	17億5,225万円
4	90類	光学機器等	13億9,148万円	84類	機械類	16億7,656万円
5	84類	機械類	11億7,510万円	30類	医療用品	6億8,469万円

(注)分類は、関税率表(関税定率法の別表)に従っています。関税率表は、商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約(HS条約)の附属書の品目表(HS品目表)に基づいて作成されています。

主な申告漏れ等の事例

事例1：輸入者が支払った価格調整金(インボイス金額以外の貨物代金)の申告漏れ

輸入者Aは、アメリカ等の輸出者から医療機器等を輸入しており、Aは、輸出者との取決めに基づき、過去輸入した貨物について遡及して価格を見直し、増額となった金額を価格調整金として支払っていました。本来、この価格調整金は課税価格に含まれるべきものでしたが、Aは修正申告を行っていませんでした。

その結果、申告漏れ課税価格は61億8,993万円、追徴税額は4億9,564万円でした。

事例2：冷凍豚肉に係る高価申告(重加算税を賦課した事例)

輸入者Bは、台湾の輸出者から米国産の冷凍豚肉を輸入しており、差額関税制度において最も関税額が小さくなる1キログラム当たり524円の価格に近い価格で購入しているものとして申告していました。しかしながら、本来申告すべき価格は、524円より大幅に安い価格であることが認められ、高価申告となりました。

その結果、申告が過大であった課税価格は49億7,560万円、追徴税額は67億1,582万円(うち重加算税17億4,028万円)でした。

事例3：輸入者が無償提供した材料費用の申告漏れ

輸入者Cは、中国の輸出者からパチンコ遊技機部品を輸入しており、輸出者に対して輸入貨物の生産に必要な材料を無

償で提供していました。本来、この材料の無償提供に要した費用は課税価格に含めるべきものでしたが、Cは課税価格に含めずに申告していました。

その結果、その他の申告漏れも含め、申告漏れの課税価格は20億8,701万円、追徴税額は1億2,999万円でした。

事例4：輸入貨物に係るロイヤルティの申告漏れ

輸入者Dは、香港の輸出者からバッグ等を輸入しており、その商標権に関するロイヤルティを輸出者とライセンス契約を締結している者に対して支払っていました。本来、このロイヤルティは課税価格に含めるべきものでしたが、Dは課税価格に含めずに申告していました。

その結果、その他の申告漏れも含め、申告漏れの課税価格は7億581万円、追徴税額は1億191万円でした。

事例5：低価インボイスによる輸入申告(重加算税を賦課した事例)

輸入者Eは、ベトナム等の輸出者から帽子を輸入していました。Eは、輸入申告よりも前に正規の取引価格を認識していましたが、輸出者に対し正規の取引価格よりも低い価格でインボイスを作成するよう依頼し、課税価格の計算の基礎となる事実を隠蔽又は偽装して、低い価格が記載されたインボイスに基づき、申告していました。

その結果、その他の申告漏れも含め、申告漏れ課税価格は1億1,877万円、追徴税額は1,214万円(うち重加算税215万円)でした。

平成28事務年度における 関税等脱税事件に係る犯則調査の結果

参考: 税関ホームページ

金地金の密輸情勢が一層深刻化

財務省は、平成28事務年度(平成28年7月から平成29年6月まで)に、全国の税関が行った輸入品に対する関税及び内国消費税^(注1)に係る犯則事件の調査(犯則調査)^(注2)の結果をまとめましたのでお知らせします。

- 平成28事務年度に犯則調査に着手した件数は1,052件(前年度比約1.8倍)と、はじめて1,000件を超えました。
- 犯則調査の結果、処分(通告処分又は告発)^(注3)を行った件数は561件(前年度比約1.2倍)と過去最高を記録しました。また、処分した事件に係る脱税額は、総額で約9億7千万円(前年度比86%減)でした。
- 処分した事件のうち、金地金^(注4)の密輸事件が467件(前年度比約1.6倍)を占めました。その脱税額は総額で約8億7千万円(前年度比約1.4倍)となり、処分件数・脱税額が、いずれも過去最高を記録しました。
- 金地金の密輸事件以外の主な処分事例として、女性用衣類等や、毛皮製衣類等の低価申告による関税等脱税事件がありました。

(注1) 輸入貨物に課される消費税、酒税、たばこ税等の間接税をいいます。

(注2) 偽りその他不正な行為により関税等を免れた悪質な脱税者(輸入者)に対して刑事責任を追及するため、輸入事後調査とは別に、犯罪捜査に準ずる方法でその事実の解明を行う調査です。

具体的には、関税法等の規定に基づき、任意で犯則疑念者又は参考人に対して、出頭を求め、質問したり、所持する物件等を検査するほか、必要があれば、裁判官があらかじめ発する許可状により、臨検、搜索、差押といった強制調査を行います。

(注3) 犯則調査の結果、犯則の心証を得たときは、税関長がその罰金に相当する金額の納付を求める通告処分を行います。ただし、その情状が懲役刑に処すべきものであるときや通告処分を履行する資力がないとき等は検察官に告発して公訴の提起を求めます。

(注4) 金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含まれます。

犯則調査の状況等

	平成28事務年度		平成27事務年度		
		前年度比			
着手件数	1,052件	175%	601件		
処分件数	561件	121%	465件		
	告発件数	12件	92%		
	通告件数	549件	121%		
脱税額	総額	関税	5,920万円	1%	62億5,055万円
		内国消費税	9億818万円	123%	7億3,796万円
		計	9億6,738万円	14%	69億8,851万円
	告発分	関税	4,388万円	1%	62億4,429万円
		内国消費税	1億4,813万円	75%	1億9,636万円
		計	1億9,201万円	3%	64億4,064万円

関税等脱税事件の事例

事例1: 犯則者Aは、中国から女性用衣類、靴、生地等を輸入するにあたり、その価格を低価に偽った仕入書を提出して申告することにより、52回にわたり、関税等約3千万円を不正に免れていました。

事例2: 犯則者Bは、中国から毛皮製衣類、女性用衣類等を輸入するにあたり、その価格を低価に偽った仕入書を提出して申告することにより、429回にわたり、関税約4千万円を不正に免れていました。

品目	件数	脱税額(万円)
金地金	467	87,361
たばこ	54	603
バッグ類	23	959
腕時計	10	648
衣類	4	6,987
化粧品	4	16
アクセサリ類	3	44
その他	5	120

(注) 複数品目にわたる事件があるため、件数の合計は平成28事務年度の処分件数と合いません。

[東京支部]



TRUTH LOGISTICS株式会社

- 代表者=代表取締役社長 青山 誠公
- 事業内容=通関業・NVOCC等
- 住所=〒140-0013
東京都品川区南大井3-27-14 TRUTH BLDG
- TEL=03-5764-1422
- FAX=03-5764-1423
- HP=<http://www.truth-logistics.co.jp/>

当社は1998年7月の会社設立以来、専門性の高い国際物流輸送業者に成長して参りました。2013年5月には、東京税関より通関業の許可を取得し、さらにお客様のニーズにきめ細やかに対応できるようになりました。貿易にまつわるあらゆるお困り事は是非一度ご相談下さい。

[大阪支部]



有限会社 滝川運輸

- 代表者=代表取締役社長 山本 聡
- 事業内容=運輸業・倉庫業
- 本社住所=〒641-0036
和歌山県和歌山市西浜1660-598
- TEL=073-446-9951 FAX=073-446-9952
- りんくう営業所住所=〒599-0201
大阪府阪南市尾崎町537-3
- TEL=072-493-2518 FAX=072-493-2498
- HP=<http://www.takigawa-unyu.com/>

当社は、航空貨物、3PL、重量貨物輸送を主とした各種物流業務全般を行っております。お客様、社会から信頼され安心して御用命を頂ける為に、『安全運行』を理念に、より安全・確実な輸送を確立して、社会に貢献できる企業を目指して参ります。ご用命を賜れば様々な運送業務全般に対応し、日本全国に『安心輸送』をお届けします。

[神戸支部]



古野電気株式会社

- 代表者=代表取締役社長 古野 幸男
- 事業内容=船舶用電子機器および産業用電子機器などの製造・販売
- 住所=〒662-8580
兵庫県西宮市芦原町9-52
- TEL=0798-65-2111
- FAX=0798-63-1020
- HP=<http://www.furuno.com/>

当社は、2018年に創立70年を迎える船舶用電子機器分野の世界シェアトップ企業です。現在は、SPC&I（センシング・情報処理・情報通信・インテグレーション）をコア技術とする「安全安心、環境に優しい社会・航海の実現」へ貢献する各種事業を通じて、企業ブランドメッセージ“CHALLENGE the INVISIBLE”、お客様に寄り添いながら「見えないものをみる」ことに挑戦し続けるグローバル企業として、さらなる飛躍を目指しています。

各支部開催の講演（要旨）

各支部の総会等の場において、行政トップや各界の識者の方々からご講演をいただきました。以下、講演の要旨をご紹介します。なお、講演内容及び講演者の所属等は講演時のものです。他の支部は2017年Vol.3に掲載しております。

■東京支部 講演会(2017年7月28日)

これから日本は何で食っていくのか シリウス・インスティテュート株式会社代表取締役 船橋晴雄

世界のGDPを展望すると、2010年に日中のGDPが逆転したが、2020年代中頃には中国がアメリカを抜くと見られる。国内に目を向けると、日本企業が得意とした20世紀型の大量生産・大量消費・大量廃棄のビジネスモデルはもはや通用せず、家電分野は凋落したが、AI等のシリコンバレー的な新分野においては、素材・部品提供はできても、大きな企業群が育っていない。また、技術ギャップの縮小によって、自動車産業も同じ道を歩む危険性がある。

今後、日本が成長するには、敗因分析、ビジネスのあり方、経営や組織の考え方を再考する必要がある。

これまでの日本経済成功の背景

これまでの日本経済成功の背景には、日本特有の文化や日本人の気質があったと思われる。特筆すべきは追求完璧で、完璧なものを徹底的に追求し、仕事に全身全霊を捧げることが美德とされ、そのこと自体が生きがいと考えられてきた。

これは、人は各々の仕事に専念することによって毒を解消できるという仏教思想が日本人の精神に根付いているからと考えられる。しかし、こういった思想はいわゆるガラパゴス化を生む負の要因ともなった。いくらいいものであっても、買手のニーズから乖離してはならず、プロセスを重要視するあまり、成果が軽視されてはならない。

しかし、追求完璧のみならず日本の美意識は忘れてはならず、そういった日本の良さを発信していくことが必要であろう。そして、自分の美意識を客観的に捉えることによって初めて他者の美意識を捉えることができるのである。

芸術経営の重要性

これからは、単に物の機能や利便性を追求するだけでなく、芸術や美意識の要素を付加して新しい顧客を創造することが求められる。一言に芸術と言っても、見た目の美しさだけではなく、物を使用する環境、あるいはその物自体の歴史や背景の探求・思考

がユーザーの感性や興味に訴える付加価値を生み出すこともある。芸術にはそういった物事に対する思考を生み出す力があり、その効用を活用しようとする動きがグローバル企業に見られる。また、さまざまな価値観の人たちのネットワークが芸術を通じ形成され、多様性が生まれる。

さらに芸術の要素を組織の中に組み込んでいくこと、つまり芸術の組織化によって、社員の志気高揚へとつなげたり、芸術の持つ浄化作用によって、倫理観を高めることができよう。このような、一見、企業に無縁にも思える芸術の組織化、倫理化によって企業のあり方を見直していくことが、日本企業が世界で生き残っていくために必要ではないだろうか。



第21回 “先手必勝”

芳賀 勝志

「いつもきれいにご利用いただき ありがとうございます」、駅のトイレなどで毎度お目にかかるなじみ深い標語である。従来の一般的な表現のパターンは、どちらかというところ「きれいにご利用願います」といった協力依頼調となる所、トイレの用が終わらない前にお礼を言われてしまうという奇襲攻撃と映るのが特徴点ではなかろうか。お礼で先手を取られるのはあまり多くはないことなので、馴染みがないし戸惑うものだ。佐田玲子さん（さだまさしさんの妹で歌手）の口から聞いたことがあるが、先にお礼を言われてしまうと「いやー それほどでも・・・」と思わず答えてなくなってしまうのは私だけではあるまい。

* * * * *

今年のプロ野球、先般すべて終わった。本来のひいきチームは早々に姿を消して余り観戦に熱が入らなかったが、先日相次いで行われた“日本シリーズ”と米国MLBの頂上決戦（ワールドシリーズの呼称は昔から気に入らない）には、今回はまあまあ見入った。日米とも興味をひかれた点がいくつかあり接戦が続き見応えも結構あったからだ、ポイントは先制攻撃、その成否によって結局勝敗が分かれたように見えた。試合の展開が後手後手に回ると勝利の機運も遠ざかるもの、それだけ先手の攻撃を仕掛けた方が段々と有利となり勝ちゲームにもしっかりと繋がっていったのだろう。この野球観戦の楽しみも来春までお預けになってしまっ、しばらくの間寂しい思いをしそうだ。

* * * * *

近年この年齢になると、知人の訃報が飛び込んでくる頻度が高まる。この夏も昭和40年中頃から当時の大蔵本省でめっぽうお世話になった元直属の上司『鶴田勤』さんが亡くなられたという知らせを受けた。この大先輩、職場で一緒していたころ、「知識のインプットの量は自慢できるが、アウトプットの方は十分とは言えない」という趣旨の台詞をよく口にされていた。だが、シルクロードの旅行中に短歌による日記を相当なボリュームで残しており、6年ほど前、それらをまとめて“ゆうらしあの旅”と題するとともに立派かつ重厚な印刷本を製作されている。真のところ、アウトプットにも相当自信があるにもかかわらず、下手な追及を浴びないように先手を打つ布石を予め講じていたということだろう。

* * * * *

「先に手を打っておく」という話は、どこにでも存在する。先の衆院選でも先手必勝を目論んだ似たような戦略、作戦を随所でいくつも見かけた。選挙の勝利に結びつく妙案はないか、それぞれ懸命、真剣に練られたのではないかとといった状況が容易に想像された。ただ、先に手を打ったのがより効果的だったかどうかは意見が分かれよう。国際面に転ずると、“地球温暖化対策”で二酸化炭素の排出規制・自制が各国に求められているが、特に努力が必要な国がなんと引いた姿勢を示しているとか、“核不拡散条約”でも声高に叫ぶ国ほど、大体すでに核を保有しているという珍妙な構図。総じてみると、先手を取った方が他の巡りより実質勝っているということなのだろうか。

本部

主な活動

【2017年8月】

「第18回全国通関士模試」

[8.20]

本試験さながらの緊張感の中、全国11会場でおよそ1,500人が受験。

教育セミナー「インドの通関制度及び関税制度」

[8.24/於:TKP御茶ノ水会議室 504号室(東京)]

近年注目を集めているインドに焦点を絞り、昨今進展している通関制度の近代化を踏まえ、刷新されたAEO制度や新たに導入された物品サービス税(GST)も含めて、インドにおける通関手続や関税制度について幅広く、インド税関の担当官を交えて解説。



『関税六法(平成29年度版)』発行

[8.31]★会員配付

貿易・通関手続に関する主要な法律を網羅・収録。コンプライアンスが叫ばれる昨今、貿易関係者必須の一冊です。



定価:本体9,000円+税

『関税関係基本通達集(平成29年度版)』発行

[8.31]★会員配付(会員版は税関様式集はありません)

関税三法を始めとする関税関係の基本通達、税関様式及び様式の記載要領を収録。



定価:本体9,300円+税

『関税関係個別通達集(平成29年度版)』発行

[8.31]

基本通達にも収まらない特殊事例及び各種制度の具体的な手続き等を知ることができます。



定価:本体6,200円+税

【9月】

「オンライン通関士模試」

[9.1]

本試験直前の実力試し。24時間いつでも何度でも繰り返し受験が可能なオンライン模試で苦手分野を克服し、本番までの限られた時間を有効に活用できる、オンラインならではの試験。

貿易実務研究部会(第656回)

[9.5/於:学士会館(東京)]

◎「モディ政権3年間の成果と日印経済関係」

AEO検討会

[9.6/於:関税協会会議室(東京)]

JILS講演会

[9.7/於:スズエベイディウム(東京)]

国際物流管理士資格認定講座の受講者に対し、FTA/EPA、原産地規則及びAEO制度に関する講義を行った。

教育セミナー「貿易実務(基礎編)」

[9.12/於:連合会館(東京)]

信用状取引、貿易取引の条件(インコタームズ)、貨物の保険、代金決済等貿易実務全般について俯瞰的かつ網羅的に解説。

教育セミナー「貿易取引のリスク対策」

[9.22/於:連合会館(東京)]

通常書類のやり取りから、さらに踏み込んだワンランク上の貿易実務の知識を身につけるための講座。貿易取引の中で発生するトラブルとその解決方法、またそれらを未然に回避するための方法について、実際の事例に基づいて解説。



ICCセミナー

[9.25/於:国際フォーラム(東京)]

ICC(国際商業会議所)が開催するパネルディスカッションにパネリストとして参加し、所属する関税・貿易円滑化委員会の活動の現状等と関税協会の関わり等について報告した。

《CIPIC》

CIPIC・JETRO共催インドネシアセミナー

[9.27-29/於:ジャカルタ]

【10月】

貿易実務研究部会(特別企画)

[10.5/於:成田国際空港(東京)]

◎「成田を取り巻く航空貨物の現状と今後～フォークリフト&パレットビルディング競技会・空港施設見学会」

貿易実務研究部会会員向けに、「第3回成田空港フォークリフト&パレットビルディング競技会」の見学を通して航空貨物の梱包の重要性を、「成田を取り巻く航空貨物の現状と今後の見込み」の講演を通じて、国際航空貨物の最新動向と成田空港の今後についての理解を深める現場見学企画を開催。成田国際空港(株)と共催。

貿易実務研究部会(第657回)

[10.10/於:学士会館(東京)]

◎「我が国の特殊関税制度について」

教育セミナー「実地研修 名古屋港」

[10.12/於:名古屋港]

午前は飛島コンテナ埠頭の自動化されたコンテナ荷役、名古屋税関コンテナ検査センターの監視・取締りの最前線を見学。午後は、名古屋港管理組合の視察船「ぼーとおぶなごや2」に乗船し、海上からの港湾施設見学を経て、名古屋税関広報展示室にて研修を総括。名古屋支部と共催。



教育セミナー「実地研修 横浜港」

[10.19/於:横浜港]

横浜税関広報展示室にて税関業務について、本牧埠頭大型X線検査センターにて税関における監視・取締りの意義や重要性について理解を深め、午後は本牧埠頭B/C突堤のコンテナヤードを見学。実際のコンテナ荷役の様子を見学後、「マリンシャトル」にて海上から港湾各種施設を見学。横浜支部と共催。



日本貿易学会東西合同研究報告会

[10.21/於:同志社大学(京都)]

日本貿易学会東西合同研究報告会において、「EPA・FTA環境下の貿易取引の課題」(報告者:岐阜聖徳学園大学河野公平先生)についてのコメンテーターを務めた。

教育セミナー「品目分類 第1回」

[10.23/於:連合会館(東京)]

関税率表の解釈に関する通則を紐解き、理解を深めるとともに、その通則を駆使して特定の項・号にどのようにして物品が分類され、正しい関税率が適用されるかについて解説。

全国事務局長会議開催

[10.24/於:連合会館(東京)]

高橋理事長始め、本部事務局及び全国各支部事務局長が一同に集まり会員からの要望や今後の事業運営等について意見が交わされた。

第38回理事会開催

[10.25/於:学士会館(東京)]

理事会では平成29年度上期事業の活動報告等を行った。



役員等懇談会

[10.25/於:学士会館(東京)]

役員等懇談会では、飯塚財務省関税局長を招いて、「関税政策・税関行政について」ご講演いただいた。



教育セミナー「国際物流 グローバルビジネスリスクへの対処-中国を中心に-」

[10.25/於:連合会館(東京)]

海外進出におけるビジネスリスクについて理解を深める講座。グローバルビジネスリスクの捉え方に加え、海外進出先として第一選択肢に上がる中国を中心に、商業賄賂・税関法・独占禁止法をテーマに法的枠組みや実務対応、最新動向について解説。



《CIPIC》

CIPIC運営委員会

[10.5/於:日本関税協会大会議室]

【11月】

教育セミナー「貿易実務(基礎編)」

[11.6/於:連合会館(東京)]

信用状取引、貿易取引の条件(インコタームズ)、貨物の保険、代金決済等貿易実務全般について俯瞰的かつ網羅的に解説。



AEO研修

[11.7/於:連合会館(東京)]

AEO事業者が必要とされる通関手続及びAEO制度についての研修を行った。32名(満員)が参加。



貿易実務研究部会(第658回)

[11.15/於:学士会館(東京)]

◎「総合物流施策大綱と国際物流政策について」

教育セミナー「実地研修 成田空港」

[11.15/於:成田国際空港(東京)]

成田空港における航空貨物の通関手続の全体の流れを体感する見学会。午前は麻薬探知犬訓練センターにて麻薬探知犬の訓練の様子を見学し、午後は動物検疫所成田支所・植物防疫所成田支所にて検疫の現場を視察後、東京税関成田航空貨物出張所にて通関手続のレクチャーを受け、最後に貨物地区内保税蔵置場を見学。貨物現物の流れについて理解を深めた。東京支部と共催。



《CIPIC》

関税局との非公式意見交換会

[11.10/於:財務省関税局]

WCO CAP会合

[11.14-17/於:ベルギー・ブラッセル]

■今後の予定

【11月】

教育セミナー「通関手続 入門編」 09:30～17:00

◎講師:石原伸志氏

◎開催日:2017年11月20日(月)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:10,000円+税/一般:15,000円+税

教育セミナー「実地研修 東京港」 09:00～17:30

◎開催日:2017年11月21日(火)

◎会場:東京港(東京)

◎受講料:賛助会員:9,000円+税/一般:13,500円+税

教育セミナー「品目分類 第2回」 13:00～17:00

◎講師:長瀬透氏

◎開催日:2017年11月27日(月)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:6,000円+税/一般:9,000円+税

AEO事業者連絡協議会分科会(京浜地区)

◎開催日:2017年11月27日(月)

◎会場:連合会館(東京)

【12月】

教育セミナー「実地研修 関西国際空港」 09:00～17:00

◎開催日:2017年12月1日(金)

◎会場:関西国際空港(大阪)

◎受講料:賛助会員:11,000円+税/一般:16,500円+税

貿易実務研究部会(第659回)

◎開催日:2017年12月4日(月)

◎会場:学士会館(東京)

◎「メガFTAの今後の可能性について～日EU、RCEP、TPPの動向を踏まえて～」

◎講師:株式会社ロジスティック代表取締役 嶋正和氏

教育セミナー「基礎から振り返る貿易実務」 09:30～17:00

◎講師:高橋靖治氏

◎開催日:2017年12月11・12日(月・火)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:18,000円+税/一般:27,000円+税

AEO事業者連絡協議会分科会(東海地区)

◎開催日:2017年12月11日(月)

◎会場:名古屋港湾会館(愛知)

AEO事業者連絡協議会分科会(阪神地区)

◎開催日:2017年12月12日(火)

◎会場:CIVI研修センター新大阪東(大阪)

平成30年度通関士養成講座ガイダンス 19:00～20:30

◎開催日:2017年12月15日(金)

◎会場:連合会館(東京)

教育セミナー「品目分類 第3回」 13:00～17:00

◎講師:長瀬透氏

◎開催日:2017年12月18日(月)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:6,000円+税/一般:9,000円+税

《CIPIC》

WCO留学生と権利者との意見交換会

◎開催日:2017年12月13日(水)

◎会場:青山学院大学

【2018年1月】

貿易実務研究部会(第660回)

◎開催日:2018年1月17日(水)

◎会場:学士会館(東京)

◎「知的財産侵害物品の水際取締りについて」

◎講師:財務省関税局業務課知的財産調査室長 加藤誠氏

教育セミナー「貿易取引の英文レター」 13:00～17:00

◎講師:川村久美子氏

◎開催日:2018年1月17日(水)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:12,000円+税/一般:18,000円+税

平成30年度通関士養成講座ガイダンス(1日に2回開催)

◎開催日:2018年1月14日(日) ◎会場:連合会館

◎開催日:2018年1月28日(日) ◎会場:ヨコハマジャスト1号館

AEO事業者連絡協議会分科会(九州地区)

◎開催日:2018年1月22日(月)

◎会場:福岡県中小企業振興センター(福岡)

教育セミナー「品目分類 第4回」 13:00～17:00

◎講師:長瀬透氏

◎開催日:2018年1月22日(月)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:6,000円+税/一般:9,000円+税

教育セミナー「貿易実務(基礎編)」 09:30～17:00

◎講師:曾我しのぶ氏

◎開催日:2018年1月25日(木)

◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:12,000円+税/一般:18,000円+税

函館支部

■主な活動

【2017年8月～9月】

「函館支部広報臨時号」発行

「函館支部会員名簿」発行

【10月】

密輸撲滅キャンペーン

[10.10/於:JR函館駅前]

[10.11/於:八戸ピアドック]

[10.12/於:JR札幌駅前]

[10.17/於:JR秋田駅西口]

[10.20/於:イオン苫小牧]

函館税関が実施した10月期の「不正薬物、銃器、金及びペロ関連物資取締強化期間」の広報活動「街頭キャンペーン」に函館通関業会、函館税関保税会とともに事業協力し、地区協議会会員も市民に不正薬物等の密輸防止と情報提供を呼びかけました。税関のキャラクター、カスタム君も人気を集め、報道機関にも取り上げられるなど市民への良いPRとなりました。



JR函館駅前

■今後の予定

【2017年11月】

幹部セミナー(講演会)

◎日時:2017年11月8日(水)

◎場所:フォーポイントバイシェトン函館

東北・函館地区保税実務担当者研修会の事業協力

◎日時:2017年11月16日(木)

◎場所:八戸プラザホテル

秋田地区実務担当者意見交換会

◎日時:2017年11月20日(月)

◎場所:秋田海陸運送(株)会議室

◎講師:東京税関職員

【10月】

地区事務局長会議

[10.13/於:東京支部事務室]

東京支部事務室において10月13日(金)、山形、新潟及び群馬地区の各地区事務局長が集まり、前年度の地区講演会の総括や今後の予定等を議題として会議を開催しました。開催時期や協会への加入態勢などについて意見が出て、今後の活動に反映していくこととしました。

■今後の予定

【2017年11月】

教育セミナー「実地研修(成田国際空港)」(本部共催)

◎日時:2017年11月15日(水)

教育セミナー「実地研修(東京港)」(本部共催)

◎日時:2017年11月21日(火)

【12月】

東京税関幹部と支部役員との意見交換会

◎日時:2017年12月11日(月)

【2018年1月】

三団体合同賀詞交換会

◎日時:2018年1月10日(水)

横浜支部

■主な活動

【2017年9月】

平成29年度 支部地区担当者会議

[9.8/於:ローズホテル横浜]

◎議題

- ・支部現況報告について
- ・各地区会員懇談会の開催等について
- ・その他

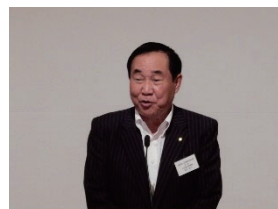
◎出席者:地区事務局担当者

【10月】

横浜地区会員懇談会

[10.11/於:ローズホテル横浜]

横浜税関長 片山一夫氏を講師にお迎えして開催された講演会では、約150名の会員等が、演題「最近の貿易動向と税関行政」の講演を傾聴致しました。世界の経済成長と貿易の推移、最近の貿易動向とその変動要因や横浜税関の管内経済への貢献等について説明を頂き、会員からは大変好評を博しました。



浅井幹事の挨拶



講演される片山税関長

教育セミナー「実地研修(横浜港)」(本部共催)

[10.19/於:横浜港・30名参加]

◎内容:横浜税関資料展示室、横浜税関コンテナ検査センター及び本牧コンテナヤードの視察等

【8月～10月】

通関協議会の開催

◎本関地区ほか13官署において、計24回開催

東京支部

■主な活動

【2017年8月】

「貿易統計便覧 平成28年(2016年)」発行

【9月】

東京支部主催セミナー

[9.21/於:TKP新橋カンファレンスセンター]

◎講師:世民外国法事務弁護士事務所 中国弁護士 高師坤氏

中国弁護士 高師坤氏のご協力を得て9月21日(木)、東京支部会員を対象に「変革期にある中国税関の業務について」と題して、セミナーを行いました。講師から、中国税関の業務概要や実際にあった事例が紹介され、メーカーや通関業者の方を中心に参加した130名の方々は、熱心に傾聴しており、色々な質問も出て、好評を博しました。



会場の様子

関税評価・品目分類・原産地規則セミナー

[9.29/於:東京税関本関]

海務協議会の開催

◎本関地区ほか2官署において、計3回開催

■今後の予定

【2017年10月】

栃木地区会員懇談会

◎日時:2017年10月27日(金)

◎場所:宇都宮グランドホテル

【11月】

茨城地区会員懇談会

◎日時:2017年11月13日(月)

◎場所:鹿島セントラルホテル

福島地区会員懇談会

◎日時:2017年11月16日(木)

◎場所:いわきワシントンホテル

宮城地区会員懇談会

◎日時:2017年11月30日(木)

◎場所:グランドパレス塩釜

【2018年2月】

千葉地区会員懇談会

◎日時:2018年2月

◎場所:ホテル ポートプラザ ちば

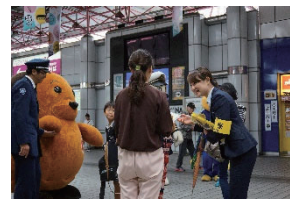
積卸量及び貿易額日本一の名古屋港の物流について、陸上、海上見学及び名古屋税関の貿易・通関状況の説明・広報展示室の見学等の名古屋港実地研修を実施しました。



密輸撲滅キャンペーン

[10.15/於:金山総合駅]

秋の取締強化期間における本館地区街頭キャンペーンを金山総合駅コンコース イベント広場で、薬物及び銃器取締強化の広報活動を名古屋通関業会、名古屋税関保稅会とともに協力し不正薬物等の密輸防止と情報提供を呼びかけました。



名古屋支部

■主な活動

【2017年9月】

諏訪地区懇談会・講演会

[9.27/於:諏訪湖ホテル]

廣瀬税関長及び税関幹部をお招きし、小宮山幹事など諏訪地区役員と懇談したのち税関長から「最近の税関行政等について」の講演をいただきました。講演内容が非常に分かり易く、34名の参加者から大変好評を博しました。



講演会

【10月】

税関実務研修会

[10.4/於:名古屋港港湾会館]

「知的財産侵害物品の水際取締りの概要」、「EPA・原産地規則の概要」についての秋期税関実務研修会を実施しました。税関各担当官を講師にお迎えし、近年、差止め等が急増して税関も苦慮している「知的財産侵害物品の水際取締りの概要」について、そして、多くの輸出入企業等からの要望のある「EPA・原産地規則の概要」についての研修会を開催したところ、90名の聴講生の参加を得ました。

◎講師:名古屋税関職員



商社会員懇談会開催

[10.18/於:名古屋マリオットアソシアホテル]

名古屋地区の商社会員と名古屋税関幹部との懇談会を開催し、輸出入申告官署の自由化、FTA・EPAの状況、AEO制度の利用と問題点、貿易・通関に関する最新の動向や情報などが活発に話し合われました。



保稅事務研修会

[10.19、20/於:名古屋港港湾会館]

名古屋税関監視部保稅事務担当官及び輸出入・港湾関連情報処理センター(株)東海事務所から講師をお迎えし、保稅貨物管理及びNACCS業務の研修会を実施しました。2日間にわたり受講者218名の方が熱心に傾聴され、好評を博しました。



■今後の予定

【2017年11月】

衣浦地区懇談会・講演会

◎日時:2017年11月15日(水)

◎場所:衣浦グランドホテル

教育セミナー「実地研修(名古屋港)」(本部共催)

[10.12/於:名古屋税関及び飛島コンテナ埠頭(株)]

大阪支部

■主な活動

【2017年9月】

関空保税会定例会

[9.20]

「大阪支部会員名簿(平成29年9月)」発行



【10月】

大阪税関監視部幹部と保税部会幹部との意見交換会

[10.5/於:ホテル大阪ベイトワール]



教養講話

[10.11/於:関空保税会]



保税事務研修会

[10.11/於:滋賀保税会]

関税評価研修会

[10.17/於:富山地区会]

関空保税会定例会

[10.19]

保税事務研修会

[10.19/於:京都保税会]

保税事務研修会

[10.31/於:舞鶴・宮津地区会]

■今後の予定

【2017年11月】

税関長講演会

◎日時:2017年11月14日(火)

◎場所:ホテル大阪ベイトワール

保税事務研修会

[和歌山(11.9)、南大阪(11.14)、関空(11.15)、福井(11.20)、富山(11.21)、石川(11.22)、大手前(11.28)]

滋賀保税会総会

◎日時:2017年11月29日(水)

【12月】

教育セミナー実地研修「関西国際空港」(本部共催)

◎日時:2017年12月1日(金)

関税評価研修会

◎福井地区会(12.5)、石川地区会(12.12)

AEO事業者連絡協議会分科会「阪神地区」(本部共催)

◎日時:2017年12月12日(火)

南大阪保税会総会

◎日時:2017年12月12日(火)

神戸支部

■主な活動

【2017年8月】

「広島協議会報もみじ(第60号)」発行

[8.2(広島)]

通関部会総会

[8.4(福山)]

平成29年上半年税関支署管内貿易概況説明会

[8.8(境港)]

保税実務研修

[8.18(境港)]

通関連絡会

[8.22(新居浜)]

第60回 新居浜港貿易懇話会

[8.28(新居浜)]

税関勉強会

[8.1、8、17、24、31(浜田)]

【9月】

税関幹部との意見交換会

[9.7(広島)、25(姫路)]

税関勉強会

[9.12、14、19、21、27、29(浜田)]

保税業務説明会

[9.12(神戸)]

最近の税関行政、全国保税地域の処分・非違の概要、保税蔵置場等業務検査結果などについて、税関の担当官から説明を頂きました。



通関連絡会

[9.19(新居浜)]

保税部会総会

[9.20(香川)、28(福山)]

税関行政講和会

[9.20(香川)]

税関業務説明会

[9.14(香川)、15、19(新居浜・今治)、29(福山)]

協議会事務局会議

[9.27(神戸)]

各協議会の事務局担当者に対して、情報の共有化や効果的活動の推進等を目的として、各地区活動状況の報告、会員へのサービス向上策等について意見交換を行いました。



【10月】

税関幹部との意見交換会

[10.10(姫路)、11(神戸)]

研修見学会

[10.17(広島)]

通関連絡会

[10.17(新居浜)]

税関業務説明会

[10.19(新居浜・今治)]

第53回 三島・川之江港貿易懇話会

[10.25(新居浜)]

■今後の予定

【2017年11月～】

講演会

◎日時:2017年11月22日(水)

◎場所:メリケンパークオリエンタルホテル(神戸市)

◎演題:「日本酒輸出への提言」

◎講師:近畿大学経営学部教授 勝田英紀氏

「こうべ保税部会報(第22号)」発行

「会員名簿」発行

門司支部

■主な活動

【2017年8月】

「門司支部会員名簿」発行

「門司支部保税部会会員名簿」発行

「門司税関機構一覧」発行



出版物

【10月】

北九州地区懇談会・講演会

[10.2/於:ステーションホテル小倉(北九州市)]

◎演題:「最近における税関行政について」

◎講師:門司税関長 郡山清武氏

◎演題:「マインドフルネス～より脳に良い習慣」

◎講師:カウンセラー 平田和歌子氏

平成29年度最初の地区懇談会を開催しました。門司支部長の開会挨拶(野畑副支部長代読)、門司税関総務部長 浅野尚一氏の来賓挨拶等に続き、門司税関長 郡山清武氏、カウンセラー 平田和歌子氏による講演会が行われました。



北九州地区懇談会全景



副支部長 野畑昭彦氏 開会挨拶



門司税関長 郡山清武氏 講演



カウンセラー 平田和歌子氏 講演

承認工場研修(長崎支部外合同)

[10.6/於:よかセンター鹿児島(鹿児島市)]

◎講師:長崎税関監視部保税地域監督官 新屋政男氏



研修風景

下関地区懇談会・講演会

[10.11/於:下関グランドホテル(下関市)]

◎演題:「最近における税関行政について」

◎講師:門司税関長 郡山清武氏



門司支部常任幹事 関光汽船株

取締役副会長 山本一清氏 開会挨拶



門司税関長 郡山清武氏 講演

厳原地区懇談会・講演会

[10.13/於:対馬市交流センター(対馬市)]

◎演題:「最近における税関行政について」

◎講師:厳原税関支署長 岡村信一氏



講演の様子

宇部地区懇談会・講演会

[10.19/於:宇部興産ビル(宇部市)]

◎演題:「最近における税関行政について」

◎講師:門司税関総務部長 浅野尚一氏



門司支部参与 宇部興産海運様

代表取締役社長 藏内隆文氏 開会挨拶



門司税関総務部長 浅野尚一氏 講演

■ 今後の予定

【2017年11月】

保税・内部監査人研修会(門司・小倉地区)

◎日時:2017年11月7日(火)

◎場所:旧大連航路上屋(北九州市)

◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 田中浩氏

徳山地区懇談会・講演会

◎日時:2017年11月8日(水)

◎場所:ホテルサンルート徳山(周南市)

岩国地区懇談会・講演会

◎日時:2017年11月10日(金)

◎場所:岩国国際観光ホテル(岩国市)

伊万里・唐津地区懇談会・講演会

◎日時:2017年11月15日(水)

◎場所:唐津ロイヤルホテル(唐津市)

博多・福岡空港地区懇談会・講演会

◎日時:2017年11月22日(水)

◎場所:ホテルセンターザ博多(福岡市)

細島地区懇談会・講演会

◎日時:2017年11月29日(水)

◎場所:ホテルベルフォート日向(日向市)

保税・内部監査人研修会(徳山地区)

◎日時:2017年11月29日(水)

◎場所:徳山港湾合同庁舎(周南市)

◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 田中浩氏

【12月】

保税・内部監査人研修会(洞海地区)

◎日時:2017年12月7日(木)

◎場所:戸畑税関支署(北九州市)

◎講師:門司税関監視部保税地域監督 田中浩氏

萩地区懇談会・講演会

◎日時:2017年12月22日(金)

◎場所:高大(萩市)

保税・内部監査人研修会(伊万里地区)

◎日時:2017年12月(日程未定)

◎場所:伊万里港湾合同庁舎(伊万里市)

◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 田中浩氏

【2018年1月】

油津地区懇談会・講演会

◎日時:2018年1月19日(金)

◎場所:日南第一ホテル(日南市)

AEO事業者連絡協議会分科会(九州・沖縄地区)

◎日時:2018年1月22日(月)

◎場所:福岡県中小企業振興センター(福岡市)

大分地区懇談会・講演会

◎日時:2018年1月25日(水)

◎場所:大分センチュリーホテル(大分市)

保税・内部監査人研修会(博多・福岡空港地区)

◎日時:2018年1月(日程未定)

◎場所:福岡港湾合同庁舎(福岡市)

◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 田中浩氏

保税実務担当者研修会(門司・小倉地区)

◎日時:2018年1月(日程未定)

◎場所:未定

◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 田中浩氏

長崎支部

■ 主な活動

【2017年8月】

長崎港ポートセミナー(長崎会場)

[8.4/於:長崎県出島交流会館(長崎市)]

長崎市・長崎港活性化センターなどの関係団体との共催による長崎港ポートセミナーを長崎市で開催しました。

「長崎支部会員名簿」発行

「関税メールプレス」発行:1回

【9月】

三池地区会員講演会・懇談会

[9.14/於:旧三井港倶楽部(大牟田市)]

長崎税関調査部長 酒井隆尋氏を講師にお迎えして恒例の三池地区会員講演会を開催しました。



講演会



講師:長崎税関調査部長 酒井隆尋氏

長崎地区会員講演会・懇談会

[9.29/於:サンプリエール(長崎市)]

長崎税関長 福田浩昌氏を講師にお迎えして「最近の税関行政について」の演題で長崎地区会員講演会を開催しました。

貿易動向、訪日外国人の急増など最近のトピックスや税関の基本的な使命、関税を巡る国際的状況などについて分かり易く説明いただき、約60名の出席者は熱心に聴講しました。



長崎支部長 宮脇雅俊氏 開会挨拶



講師:長崎税関長 福田浩昌氏

「関税メールプレス」発行:5回

【10月】

承認工場講習会

[10.6/於:よかセンター鹿児島(鹿児島市)]

長崎税関監視部保税地域監督官部門の職員による「承認工場に対する理解を深めるため」と題して、長崎支部では初となる承認工場講習会を鹿児島で開催しました。遠くは門司支部の福岡、大分、宮崎地区の皆様からも参加いただきました。



遠方からも参加いただきました

佐世保地区会員講演会・懇談会

[10.11/於:ライブステージ“アイトワ”(佐世保市)]

長崎税関監視部長 神例高章氏を講師にお迎えして佐世保地区会員講演会を開催しました。



講演会



講師:長崎税関監視部長 神例高章氏

第2回保税業務講習会

[10.18/於: 八代市厚生会館(八代市)]

[10.24/於: 長崎税関(長崎市)]

長崎税関監視部保税地域監督官部門の職員による保税地域における貨物管理についての講習会を八代及び長崎の2地区で開催しました。



講師:長崎税関監視部保税地域監督官

貿易実務講座(基礎応用編)

[10.25、26/於:出島交流会館(長崎市)]

貿易コンサルタントとして活躍されている法嶋由昭氏を講師にお迎えして、ジェトロ長崎、長崎県貿易協会等との共催により、貿易実務の基本的な要素と各種手続き等の重要性を確認しながら、契約書やL/C作成等の演習を交えた貿易実務講座を開催しました。



熱心に受講される皆さん

「関税メールプレス」発行:4回

■今後の予定

【2017年11月】

八代地区会員講演会・懇談会

◎日時:2017年11月21日(火)

◎場所:ザ・ニューホテル熊本(熊本市)

第2回保税業務講習会

《佐世保地区》

◎日時:2017年11月27日(月)

◎場所:佐世保港湾合同庁舎共用会議室(佐世保市)

《三池地区》

◎日時:2017年11月29日(水)

◎場所:三池港物流福祉センター(大牟田市)

鹿児島地区会員講演会・懇談会

◎日時:2017年11月30日(木)

◎場所:ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島市)

「関税メールプレス」発行

【12月】

第2回保税業務講習会

《鹿児島地区》

◎日時:2017年12月5日(火)

◎場所:よかセンター鹿児島会議室(鹿児島市)

「関税メールプレス」発行

【2018年1月】

「関税メールプレス」発行

沖縄支部

■主な活動

【2017年9月】

「沖縄支部会員名簿」発行

■今後の予定

【2017年11月～2018年3月】

沖縄地区税関主催による関税評価研修

◎日時:2017年11月21日(火)、22日(水)

税関手続等講習会

保税業務研修会

法令改正等説明会

公益財団法人日本関税協会が主催する

貿易実務研究部会

平成30年新部会員募集中!!

当部会は1960年に開設され、以来半世紀以上にわたって活動している歴史ある部会です。

日本関税協会では、最新の貿易・関税関係の諸問題について、実務的な講義により貿易関連事業者としての知識を深め、日々の業務に活用していただくことを目的とした「貿易実務研究部会」を開催しております。

我が国は貿易立国であり、どのような企業にとっても、更なる成長を望めば、海外との関係を一層深めていく以外の選択肢はありません。しかしながら、国際的なサプライチェーンの中で、物流の効率化とセキュリティ強化を同時に求められるなど、難しい問題も多々あります。

関係省庁等においては、これらの諸問題の解決を目指し、様々な施策を進めているところですが、「貿易実務研究部会」は、それらの施策を担当した専門官より活きた情報を入手できる場として、部会メンバーからは大変ユニークな勉強会として親しまれております。

この機会にぜひとも当部会にご入会いただき、関連知識を習得し、日々の業務にご活用されることをお勧めいたします。

※詳細、お申し込みは、当協会ホームページにてご案内しております (<http://www.kanzei.or.jp/>)。

ホームページでは過去の研究テーマもご覧いただけます。

貿易実務研究部会の概要

日 時	原則として月1回(毎月初旬~中旬頃) 14時~15時30分
場 所	学士会館(東京都千代田区神田錦町)
内 容	貿易・関税関係の時事問題の解説 貿易・関税関係法令の解説 質疑応答
配付資料	講演資料、『関税週報』(週刊誌)、『貿易と関税』(月刊誌)等
講 師	財務省、経済産業省、農林水産省、国土交通省、外務省、税関、シンクタンク等より テーマによって選択
会 費	年額43,200円/会費期間(1月~12月)
主 催	公益財団法人 日本関税協会

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL : 03-6826-1434 FAX : 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

日本関税協会 全国ネットワーク

名古屋支部

〒455-0033
名古屋市港区港町1-11
(名古屋港湾会館内)
TEL:052(653)2722
FAX:052(653)2724
<http://www.kanzei.or.jp/nagoya/>

函館支部

〒040-0061
函館市海岸町24-4
(函館港湾合同庁舎5F)
TEL:0138(43)3114
FAX:0138(44)3413
<http://www.kanzei.or.jp/hakodate/>

大阪支部

〒552-0021
大阪市港区築港4-10-3
(大阪港湾合同庁舎6F)
TEL:06(6574)2234
FAX:06(6574)2292
<http://www.kanzei.or.jp/osaka/>

神戸支部

〒650-0041
神戸市中央区新港町12-1
(神戸税関内)
TEL:078(332)5011
FAX:078(327)2498
<http://www.kanzei.or.jp/kobe/>

本部

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-4-2
(日専連朝日生命ビル6F)
TEL:03(6826)1430
FAX:03(6826)1432
<http://www.kanzei.or.jp/>

東京支部

〒135-0064
江東区青海2-7-11
(東京港湾合同庁舎10F)
TEL:03(3599)1542
FAX:03(3599)1543
<http://www.kanzei.or.jp/tokyo/>

横浜支部

〒231-0001
横浜市中区新港1-6-1
(横浜税関新港分関内)
TEL:045(680)1757
FAX:045(680)1758
<http://www.kanzei.or.jp/yokohama/>

門司支部

〒801-0841 北九州市門司区西海岸1-3-10(門司港湾合同庁舎5階)
TEL:093(331)5730
FAX:093(331)5731
<http://www.kanzei.or.jp/moji/>

長崎支部

〒850-0862 長崎市出島町1-36(長崎税関内)
TEL:095(825)0557
FAX:095(825)1748
<http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

沖縄支部

〒900-0025 那覇市壺川3-2-6(壺川ビル3階)
TEL:098(836)6466
FAX:098(836)6466
<http://www.kanzei.or.jp/okinawa/>

THE EDITOR'S NOTES

今年も残り一ヶ月。本郷通りの銀杏並木もすっかり色づいてきました。葉を落とした木々には寂しさも感じますが、小春日和の中、初冬の景色を楽しみながらの散策なども乙なものです。何かと忙しいこの時季ですが、そんな余裕もほしいもの。そして、少々早いですが、「皆様、良いお年を」の一言を送らせて頂きます。(S)

芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。秋には特別な感があります。今年も音楽、高尾山登山、暴飲暴食とひとり通りました。高尾山の混雑は都心並で特筆ものでした。近年、残暑は長く、紅葉はもはや冬。秋はあっという間に過ぎます。身内が作家業をしているので読書の秋が短いのは少し残念です。(k)

先日マラソン大会に出る友人の応援に行きました。はじめて沿道で見ましたが、出場選手のあまりの多さと走り抜ける迫力に圧倒されました。友人らとはという、仮装して観衆に笑顔で手を振りながら最後尾をゆっくり走ってきました。あのペースなら来年は自分もいけるはず。まずはウォーキングから始めたいと思います。(K)

ハーモニー 2017年第4号 (2017 Vol.04 / 通巻第23号)

2017年11月30日発行
発行所 公益財団法人 日本関税協会
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-4-2
日専連朝日生命ビル6F
TEL=03-6826-1430
FAX=03-6826-1432
URL=<http://www.kanzei.or.jp/>
禁無断転載